



発行所
中連日報社

ウエスコら3社を表彰 公共測量品質管理優秀賞 ——日本測量協会——

日本測量協会(清水英範会長)が実施している2025年第21回『公共測量品質管理優秀賞』に、中国管内からウエスコ広島支社(広島市)、なんば技研(倉敷市)、広島県土地改良事業団体連合会(広島市)の3社が選ばれた。8日に広島市東区の広島ガーデンパレスで表彰式が催され、受賞者それぞれに対して、同協会の廣田三成理事・測



記念撮影(前列が廣田理事と受賞者)

量技術センター所長が記念の盾と副賞を手渡した。表彰式であいさつに立った同協会中国支部の沖西邦夫技術センター長は「公共測量成果は当該事業での利用にとどまらず、地理空間情報高度活

用社会の実現に向けた重要な情報であり、高度な品質管理が求められている」とした上で「今回の受賞各社の品質管理や品質確保に向けた取り組み姿勢は高く評価される。より一層の技術力の向上や人材育成に取り組

まれ、ますます活躍されることを祈念している」とお祝いの言葉を述べた。

これを受け、各受賞者が謝辞。受賞の喜びや今後の意気込み、苦勞した点なども披露された。

『公共測量品質管理優秀賞』の表彰制度は、05年4月の『公共工事の品質確保の促進に関する法律(品確法)』の施行を機に創設。同協会が前年度に実施した公共測量成果の検定で、特に品質が優れていた測量会社を表彰するものとなり、今年は全国で2146社の中から35社(基準点測量28社、地図作成7社)を選んだ。

中国管内で選ばれた3社は、いずれも基準点測量で優秀賞に輝いた。ウエスコ広島支社は初、なんば技研は3年連続3度目、広島県土地改良事業団体連合会は2年連続4度目の受賞となる。